

北広島市観光基本計画の改訂（案）について

1 計画の目的

北広島市観光基本計画（以下、観光基本計画）は、「にぎわいと魅力あるまち北広島」をめざし、観光人口の現状や傾向の把握、観光資源の掘り起こしをするとともに、観光が有する多面的機能を活用した新たな観光施策を展開することで、様々な効果を生みだし、地域の活性化に結びつけることを目的に「都市型観光」に向けた計画として策定したものです。

2 計画の位置づけ

この計画は、上位計画である「北広島市総合計画（第5次）」の重点プロジェクトの「にぎわい・魅力づくりプロジェクト」や政策の「観光の振興」を推進するための基本計画として位置づけています。

3 見直しの根拠

観光基本計画では、社会情勢の変化により、必要に応じて見直しを行うとしております。

4 見直しの必要性について

本市において、北海道日本ハムファイターズ・ボールパーク（新球場）の建設が決定し、まちづくりの計画の中で、スポーツによる地域の活性化を図る政策の展開が一層重要となっています。この大きなプロジェクトが進む中で、観光施策においても、ボールパークの活用は重要な課題であり、観光基本計画の重点プロジェクトに位置づける必要があると考えます。

5 観光基本計画懇話会の開催について

計画の見直しにあたり、観光協会、観光事業者、市民などで構成する懇話会を2回開催し、ご意見をいただきました。

6 見直しの内容

- (1) 「第1章 計画策定の趣旨」の統計データを最新のものに更新します。
- (2) 「第1章 計画策定の趣旨・第1節 基本計画の目的と位置付け・4 計画の期間」について見直します。
 - 計画期間 2020年度→2022年度への変更
ボールパークは様々な施設を整備する事業であり、核となる新球場の開業は2023年に計画されていることから、現計画の計画期間(2020年)を2年間延長することにより、ボールパークの今後の展開を踏まえた次期計画づくりに対応します。
- (3) 「第4章 重点プロジェクト」に「3 ボールパークの開業に向けた新たな観光まちづくりの推進」と下記項目を追加します。
 - ボールパークの開業に向けての観光コンテンツ(スポーツ、アクティビティなどの観光資源)のプロモーション
 - ボールパークを核とした近隣自治体との連携施策の検討